

第3学年（前期） 技術科 評価・評定計画

学習单元・内容	学習のポイント
1 家庭電化製品を考えよう。 2 家庭電化製品の分類をしてみよう 3 回路計を知ろう 4 日本の電力事情を知ろう	・電気，電池で働く家庭電化製品を考える。 ・電気エネルギーが（光・熱・動力・情報伝達）に変換され利用されていることを知る。 ・回路計の知識 ・回路計の操作（導通試験を主に） ・日本の電力事情が，明治時代の発電機の輸入先によつて東日本50Hz，西日本60Hzと別れていることを理解することを知る。 50・60Hz混在地区があることも知る。

評価・評定について				
評価の観点	関心・意欲	創意工夫	技能	知識理解
評定に対する 観点の割合 (％)	25％	25％	25％	25％
評価事項	電気製品レポート 学習ノート 忘れ物	電気製品レポート（分類）	回路計実習	定期テスト

※ 評価事項の記入方法については，教科に任せる。